

秩父多摩甲斐国立公園

指定書

[第 2 次点検]

令和 5 年 3 月 31 日

環 境 省

目 次

1	指定理由	1
2	地域の概要	3
	(1) 景観の特性	3
	ア 地形、地質	3
	イ 植生	4
	ウ 野生動物	5
	エ 自然現象	5
	オ 人文その他の特殊景観	6
	(2) 利用の現況	6
	(3) 社会経済的背景	6
	イ 人口及び産業	7
	ウ 権利制限関係	8
3	公園区域	14

1 指定理由

(1) 景観（同一風景形式中、我が国の風景を代表する傑出した自然の風景地）

本公園は、雲取山^{くもとりのやま}から唐松尾山^{からまつおやま}、甲武信ヶ岳^{こぶしがたけ}、国師ヶ岳^{こくしがたけ}、金峰山^{きんぶさん/きんぼうさん}に連なる長大な奥秩父主稜^{おくたまたま}一帯の2,000m級の高峰20数座を中心に、両神山^{りょうかみさん}、大菩薩嶺^{だいぼさつれい}、御岳昇仙峡^{みたけしょうせんきょう}、奥多摩や梓山^{あずさやま}等の周辺地区をも包含する広大な地域を占めている。花崗岩類から成る金峰山を中心とした南西部を除いて、主として地質は秩父帯と四万十帯の堆積岩類から成る日本ではまれに見る堆積岩山塊で、火山を一つも含まないという、火山国日本では珍しい特徴を有している。これらの山稜を分水嶺として、降水は荒川^{たまたがわ}や多摩川^{ふえふきがわ}、笛吹川^{ふじがわ}（富士川）、千曲川^{ちくまがわ}（信濃川）に分かれ、それぞれ東京湾、駿河湾、日本海に注ぐ源流地帯となっており、各河川は山塊を浸食し、いたるところに美しい溪谷を刻み続け、早壮年期の地形を呈している。また、各種堆積岩の累層や花崗岩等の性質の異なった多彩な岩石が介在するため浸食の度合いが異なり、山岳や溪谷の景観は変化に富んでおり、石灰岩地帯が広く分布する本公園の東側地域には鍾乳洞等の特異な自然景観が見られる。

温暖適潤な気候に恵まれていることから、核心部には極相の原生林が繁茂密生しており、特に大洞山^{おおぼらやま}（飛龍山）^{ひりゅうさん}、奥千丈^{おくせんじょう}、甲武信ヶ岳^{じゅうもんじとうげ}から十文字峠^{じゅうもんじとうげ}は本公園の三大原生美林とされ希少な原生林が残る地域である。標高が2,000mを超えるものが多いため山麓部の暖温性から山頂部の亜高山性に及ぶ植生の垂直分布が明瞭であり、2,500mを超えない核心部の甲武信ヶ岳^{はふさん}、破風山^{かりさかれい}、雁坂嶺^{かりさかれい}、雲取山を結ぶ主稜は、山頂部まで針葉樹林で覆われ、多くの野生動物の生息地となっている。

本公園の風景形式は、秩父帯と四万十帯の堆積岩類や花崗岩類からなる非火山性連峰である奥秩父主稜。御岳昇仙峡、中津峡^{なかつきょう}、荒川源流の沢、西沢溪谷^{にしざわけいこく}、日原溪谷^{にっぽらけいこく}等の多彩な峡谷・溪谷。大洞山（飛龍山）、奥千丈、甲武信ヶ岳から十文字峠の原生林含め、急峻な地形とともに広範囲にわたる亜高山帯天然針葉樹林や山地帯上部のブナ林に代表される天然広葉樹林で構成されており、多様な景観要素を有している。

本公園の風景の特徴は、急峻な地形の中、よく繁茂した原生林が山嶺部一帯を山頂まで押し包んだ森林美と滝と釜が連続した溪谷美にあり、原生林の中で苔を踏む深山の情景はアルプス的な山岳とは全く趣が異なる本公園独特のものである。複雑な地形のために刻々と移り変わる稜線の風景や幽邃^{ゆうすい}で清澄な溪谷に、森林植生の良さが加わり、新緑と紅葉が彩鮮やかな美を競う景観は日本的趣味の自然美の展開であり、我が国を代表する傑出した自然の風景地である。

(2) 規模（公園の区域面積は原則として3万ha以上。）

本公園は、埼玉県、東京都、山梨県、長野県の1都3県にまたがって位置し、区域面積は126,259haである。

(3) 自然性（原生的な景観核心地域が原則として約2,000ha以上。）

本公園の原生的な景観核心地域は、奥秩父主稜線を中心とするほか、代表的な山岳地及び溪谷等で、特別保護地区、第1種特別地域に指定されており、2,000ha以上となる。

本公園の地形的特色は山岳と溪谷であるが、山岳の代表的なものとして金峰山^{みずがきやま}、瑞牆山、甲武信ヶ岳、雲取山、両神山、大菩薩嶺が挙げられる。金峰山は山梨、長野の県境にそびえる奥秩父山塊の盟主で、山体は花崗岩類で構成され、コメツガ、シラビソ等の亜高山性針葉樹が鬱蒼とし、山頂の風衝地にはハイマツや矮小灌木が見られ、山頂には独立岩峰の五丈岩がある。

金峰山の西方には瑞牆山があり、原生林に覆われた山頂部から、花崗岩の奇峰が突き出している姿が印象的で、八ヶ岳や南アルプスの展望に優れている。金峰山から東につづく朝日岳^{あさひだけ}、国師ヶ岳^{くにし}もコメツガ等の亜高山性針葉樹に覆われ、野生動物が多く生息する。甲武信ヶ岳は埼玉県側の荒川、山梨県側の笛吹川（富士川）、長野県側の千曲川（信濃川）を分ける位置にある。山容は拳状をなし、山体は花崗閃緑岩で構成され、標高が 1,200m から 2,475m にもわたるため、山頂付近のシラビソ^{しらびそ}・オオシラビソ群集、1,600m 以上のコメツガ群落を主とする亜高山性針葉樹林、1,200m 以上のスズタケ^{すずたけ}・ブナ群集等の落葉広葉樹林に加えて、真の沢^{まのさわ}等の溪流沿いにはミヤマクマワラビーシオジ群集といった多様性に富んだ植生の垂直分布が見られる。雲取山は、埼玉、東京、山梨の都県境にあり、地質は四万十帯の堆積岩類からなる。山頂付近には、シラビソ^{しらびそ}・オオシラビソ群集が見られ、その周囲にはダケカンバ、ネコシデ等の落葉樹が混生した針広混交の美林で覆われている。両神山は公園区域の北端にあるチャートからなる独立した急峻な岩峰であり、山頂には約 50m にも及ぶ断崖が発達している。森林群落の組成と構造はその地質の特徴をよく表しており、特にトウゴクミツバツツジ、チチブドウダン、アズマシャクナゲ等のツツジ科植物が豊富である。公園区域の南端にある大菩薩嶺は小説「大菩薩峠」で有名である。明るいレンゲツツジやヤナギラン等が見られる風衝性草原やコメツガを主とした亜高山性針葉樹林の森と展望の良さから、公園の東端を構成する奥多摩の山々とともにハイキングを中心とした利用が盛んで親しみ深い。

代表的な溪谷としては、荒川^{あらかわ}溪谷^{けいこく}、丹波^{たば}溪谷^{けいこく}、日原^{ひがわ}溪谷、秋川^{あきがわ}溪谷、御岳昇仙峡、東沢・西沢溪谷等が挙げられる。荒川溪谷は秩父山塊北東部の広大な堆積岩地帯を穿ち、コメツガを主とする針葉樹とブナ、ナラ類、カエデ類の自然林に包まれた新緑、紅葉の美しい奥深い溪谷で、中津峡、真の沢、水晶谷^{すいしょうだに}や大洞谷^{おおほらたに}などが上流の景勝地として優れている。多摩川の上流は、針広の自然林とカラマツの人工林を混ぜた水源林に囲まれた丹波溪谷や石灰岩峰のそびえる日原溪谷で、この一帯の森林にはサルなどの野生動物が多く見られる。下流は、氷川^{ひかわ}、鳩ノ巣^{はとのす}、御岳^{みたけ}溪谷^{けいこく}に点在する集落景観を交え、ウメで有名な吉野梅郷^{よしのばいごう}もあって明るい溪谷である。多摩川最大の支流である秋川溪谷は、広葉樹林やスギ、ヒノキの整然とした人工林に囲まれた溪谷で、上流には数馬^{かずま}、人里^{へんぼり}等の山村集落が静かな佇まいを見せている。また、本公園で著名な溪谷は御岳昇仙峡である。日本三急流のひとつである富士川の源流域に当たる。花崗岩の方状節理が明瞭であり、岩壁の高さは約 100m にも及びアカマツを主木とする植生に、カエデ類、ツツジ類が混生する美しい溪谷である。上流にはサルが生息する野猿谷^{やえんだに}や板敷溪谷^{いたじきけいこく}がある。甲武信ヶ岳南方の針広の原生林中を流れる東沢、西沢の谷は代表的な深山幽谷^{しんざんゆうこく}の秘境で、深淵となり飛瀑となって豪快な溪谷を作っている。これらの溪谷は、新緑と紅葉の頃は特に美しく山々を彩る。

また、本公園内には温泉もあり、金峰山南麓^{ますとみ}の増富温泉郷は、世界有数のラジウム温泉で有名である。この温泉は花崗岩地帯から湧出し、泉質は放射能泉で、国民保養温泉地に指定されている。

（４）利用

本公園は首都圏に最も近く、「森林美と溪谷美」を求めて、自然探勝、ハイキング、登山、キャンプ、魚釣り、沢登り、社寺探訪等に訪れる者が多く、令和元年の年間利用者数は 1,339 万人となっている。特に数日を費やして、雲取山から甲武信ヶ岳、金峰山に至る原生林の秘境を縦走する利用は、アルプスの山岳とは全く趣を異にした景観を味わうことができ、利用者については一定の水準で推移している。

また、本公園の豊かな自然環境や持続可能な利活用の取組が国際的にも評価され、令和元年6月に「甲武信ユネスコエコパーク」として本公園区域の大部分が登録されており、保護及び利用についての地域社会の理解が進んでいる。

以上により、「国立公園及び国定公園の候補地の選定及び指定について」（平成25年5月17日付け環自国発第1305171号環境省自然環境局長通知）の別添「国立公園及び国定公園の候補地の選定及び指定要領」のうち「1 国立公園及び国定公園の候補地の選定」に掲げる各要件を満たしている。

また、本国立公園のテーマを『森林美と溪谷美であふれる首都圏に最も近い山岳公園』とし、原生林を含む広大な自然林と至るところに刻まれている溪谷とで織りなす変化に富んだ深山的な山岳景観とそこに育まれている森林生態系を保全し、これらの景観を損なわないよう様々な楽しみ方で自然と親しむことができる国立公園として適切な利用を推進する。

2 地域の概要

（1）景観の特性

ア 地形、地質

本公園は、関東平野の西方に横たわる関東山地の大部分を占め、雲取山から甲武信ヶ岳、金峰山に至る地域、いわゆる奥秩父主稜を中心とした山岳地帯である。この東西約70km、南北約40kmの広大な山地を分水嶺として、荒川をはじめ、多摩川、笛吹川（富士川）、千曲川（信濃川）等、関東及び本州中部の代表的な河川が、本公園に水源を発している。

最標高部は、山塊西南方の山梨、長野の県境に当たる金峰山、朝日岳^{あさひだけ}、国師ヶ岳、甲武信ヶ岳等の一群の地区である。国師ヶ岳南の北奥千丈岳（2,601m）が最高峰をなし、標高は東方及び北方に向かって次第に緩やかになってゆく。

甲武信ヶ岳の北方には三宝山^{さんぼうさん}、武信白岩山^{ぶしんしらいわやま}、大山、十文字山^{じゅうもんじやま}、三国山^{みくにやま}、さらに北東に両神山がある。東方に向かっては、木賊山^{とくきやま}、破風山、雁坂嶺、古礼山^{これいさん}、唐松尾山、大洞山（飛龍山）、雲取山、酉谷山^{とりたにやま}（天目山^{てんもくさん}）が主稜をなし、唐松尾山の東から分かれる北稜に白石山が、南には大菩薩嶺等の山峰がある。奥秩父主稜は、西南部に高く、東及び北に向かって低くなっている浸食山塊で、2,000m以上の高峰20数座、1,500m以上の山峰80余を数え、独立峰を除く連峰では、日本アルプス、八ヶ岳に次ぐ高山地帯であるが、火山はない。

地表は、各河川の浸食によって早壮年期（浸食度が比較的若く、山稜部は緩傾斜であるが山腹や溪谷は急傾斜になっている）に属している。

荒川の水源は、甲武信ヶ岳北面に発し、大洞川^{おおぼらがわ}、中津川^{なかつがわ}を合わせ、秩父盆地を経て、関東平野を貫流して東京湾に注ぐ。

多摩川は、笠取山南面に発し、大菩薩嶺北面から流出する沢や日原川^{にっぽらがわ}、秋川を合わせて東流し、同じく東京湾に注ぐ。

信濃川の源流千曲川は、甲武信ヶ岳の西北面に発し、信濃盆地、新潟平野を経て日本海に流入する。

また、甲武信ヶ岳南面に発する東沢は、西沢と合流し笛吹川の源となつて、甲府盆地を経て富士川となり、駿河湾へと注いでいる。

一般に、山塊北東部の埼玉県側の荒川源流域は、特に浸食が進み山脚は急峻で深い溪谷を形成しているが、長野県側の千曲川源流は河川の氾濫源が高位置にあるため、緩慢な山脚斜面を呈している。

本公園の山塊を構成する基盤岩は、堆積岩と深成岩（花崗岩類）である。山体の北部及び北東部は秩父帯が分布し、泥岩、砂岩、チャート、石灰岩、輝緑凝灰岩、硬砂岩、粘板岩等からなる。さらに、栃本より秩父湖周辺、雁坂峠から雲取山一帯、多摩川・秋川流域に広く分布する四万十帯は、粘板岩、砂岩、頁岩、石灰岩、チャート、緑色岩、千枚岩等からなる。各所に岩体としてブロック状に点在する石灰岩は日原、倉沢、小袖、養沢、大岳沢や青岩谷等に鍾乳洞を形成し、石灰岩ならではの独特な景観を加えている。

これら堆積岩の他に、公園南西部の金峰山、甲武信ヶ岳、国師ヶ岳、破風山、御岳昇仙峡や大菩薩嶺等には、花崗岩、花崗閃緑岩、石英閃緑岩等の深成岩の分布が見られる。

本公園は各種堆積岩の累層や花崗岩類等の性質の異なった岩石が介在するために浸食の度合いが異なり、山岳や溪谷の景観は変化に富み、地形地質を学ぶ学習の場として豊富な内容をもっている。

イ 植生

本公園の山岳地を覆う金峰山、朝日岳、国師ヶ岳一連の 2,500m 以上の高地を除き、核心部の甲武信ヶ岳、破風山、雁坂嶺、雲取山を結ぶ主稜は、山頂部付近まで亜高山性針葉樹林に覆われ、ツキノワグマ、ニホンジカ等の野生生物の絶好の生息地となっている。

森林は、地質が堆積岩類で広く占められていることに加えて、比較的温暖適潤な気候に恵まれているため、早壮年期の急峻な地形にもかかわらず、土壌が肥沃で保水排水の関係が良好である。このため、核心部には極相の原生林が繁茂密生している。しかも標高が 2,000m を超えるので、山麓部の暖温性から山頂部の亜高山性に及ぶ植生の垂直分布が明瞭である。

金峰山の山頂部には、ハイマツ群落の広がる中、ハクサンシャクナゲ、キバナシャクナゲ、コケモモ等の散在する特筆すべき景観が見られる。

雲取山、牛王院平、雁坂峠、雁峠などではミヤコザサ群落の草原が、大菩薩嶺の山頂平坦部や山梨県側の風衝地にはヤナギラン、テガタチドリ等の見られる草原が広がり、ところどころに開けるカヤトとともに原生林地帯に明るい景観を添えている。

標高 2,000m 以上の主稜にあたる国師ヶ岳、甲武信ヶ岳等の山嶺部一帯は、コメツガ、トウヒ、シラビソ、オオシラビソ等の亜高山性針葉樹に覆われている。コメツガやシラビソ等の森林には、コケ類、シダ類が林床となり、風倒枯損木をまぜてより深山の情景を高めている。

広葉樹は標高が高くなるにしたがって、ダケカンバ、コミネカエデ等が次第に小喬木から灌木となって混生するが、1,800m 以上の森林帯では広葉樹は矮小の灌木になる。針葉樹下に咲くシャクナゲの美しさは 6 月中旬頃の山を彩って登山者の目を楽しませるのに十分である。

標高 2,000m ～ 1,500m に及ぶ諸河川の源流地帯、主稜高峰の山腹や両神山、白岩山等はコメツガ、トウヒ、ゴヨウマツ、ウラジロモミ等の針葉樹にシラカバ等のカンバ類、ナナカマドやカツラ等の広葉樹を加えた針広混交の原生林が繁茂し、山頂付近と同様にコケ類、シダ類の生育が旺盛で、原始的な秩父独特の森林美を構成している。

標高 1,500m～800mの三峰^{みつみね}、栃本、中津峡、奥多摩の山々や日原谷・丹波谷^{にっぽらたに たばたに}等の多摩川上流部、御岳昇仙峡、笛吹川源流、増富温泉付近を含む一帯は、ブナをはじめシオジ、カツラ、トチノキ、サワグルミ、ホオノキ、ミズナラ、カンバ類、カエデ類やシデ類等の広葉樹林で覆われ、新緑、紅葉の最も美しい地域である。

多摩川源流部や日原一帯に広がる東京都水道局水源林は、水源涵養林として極めて重要な役割をもっている。針広混交樹林が見事に極相の原生林を構成し、その森林に保護されている草本その他の植物もまた極めて豊富である。

これに続く、荒川、多摩川や秋川^{あきがわ}等の山麓部の溪流や集落地帯は、ケヤキ、クリ、イヌブナ、オニグルミ、ナラ類等の広葉樹林とスギ、ヒノキ、カラマツ等の整然とした人工林で占められている。

ウ 野生動物

本公園の植生は前述したとおり、山麓部の暖温性から主稜山頂部の亜高山性に至る森林に鬱蒼と覆われており、ことに林床はコケ類、シダ類等が生い茂り、諸種の森林動物の生息する楽園をなしている。

哺乳類では、主稜山地全般にわたってツキノワグマ、ニホンジカ、ニホンカモシカ等の大型哺乳類をはじめイノシシ、サル、キツネ、イタチ、タヌキ、リス、コウモリ、ムササビ、ウサギ等が生息する。

ツキノワグマの代表的な多棲地として知られているのは東京都の日原谷の奥地や、埼玉、東京の都県境に位置する酉谷山（天目山）等である。

ニホンジカは、指定当初から生息域を拡大し、現在は全域にわたって生息しており、適正な個体数を超えている。また、食害等によって自然環境に著しい覆害が確認されている。

ニホンカモシカは唐松尾山、破風山、甲武信ヶ岳から金峰山へと連なる主稜の林間が主要な生息地であるといわれていたが、近年は山麓部でも生息が確認されている。

サルの生息地は、全域にわたって点在し、中津川、両神山、大洞谷、大菩薩北麓^{だいぼさつほくらく}、山梨県の野猿谷、大洞山（飛龍山）南谷、日原その他が知られている。

鳥類では、コマドリが全域にわたって生息し、とくに十文字峠、白石山等の主稜連山の針広混交樹林は代表的である。甲武信ヶ岳、金峰山等の高峰にはホシガラス、イワツバメ、カヤクグリ等の亜高山性の鳥類が、初夏の梓山、川端下^{かわはけ}等では、ホトトギス、カッコウが繁殖している。

昆虫類では、ガやカミキリムシ類等、様々な森林昆虫や水棲昆虫が見られる。セミ類、トンボ類も多く、チョウ類ではアゲハをはじめとしてシロチョウ、タテハチョウ（従前のマダラチョウ科、ジャノメチョウ科を含む）、シジミチョウやセセリチョウの諸科に属する種類が多い。

また、イワナ、ヤマメ、ヒガシヒダサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、ナガレタゴガエルなど溪流や清流を代表するような魚類や両生類も多く生息し、6～7月頃にはカジカガエルの美しい声が聞かれる。

エ 自然現象

太平洋側気候に属し、冬季の北西季節風が中部山岳によって遮られるため、冬の季節風は比較的弱く、積雪は少ない。

しかし、山岳地域であるため、緯度の割に冬季は寒冷である。夏も比較的涼しく、中部地方の盆地のように昼間著しく高温になることは少ない。

降水は暖候期に多く、特に梅雨期と台風期に多い。

オ 人文その他の特殊景観

本公園で一番特色のある郷土景観は、山村の部落である。谷を刻む奥秩父や奥多摩の山々の斜面は、耕作地としてはとても困難な斜面である。しかし、各谷の集落は、この斜面に居をかまえ、急斜した山肌を階段状にひらいて耕作している。普通考えられているような平坦な耕作地は少なく、たまに川岸に見られる程度である。

栃本の部落は、甲州、信州への秩父往還の分岐点に当たり、急斜面に石段を施した段段畑など特徴ある景観をもつ山村集落である。

奥多摩湖は奥秩父主稜の笠取山^{かさとりやま}を水源とする多摩川が小河内ダム^{おごうち}により、また、秩父湖は甲武信ヶ岳を水源とする荒川とその支流大洞川^{おおぼらがわ}の合流点^{ふたせ}が二瀬ダムによって堰き止められて出現した人造湖である。これらは広大な新湖として新しい風景を形成した。

本公園で著名な神社に三峯神社^{みつみねじんじや}と御岳神社^{みたけじんじや}があり、両神社とも鬱蒼としたスギ並木や社殿等により、厳かな雰囲気が保たれている。

(2) 利用の現況

本公園は首都圏に近く、容易に利用できる好適な位置にある。その利用形態は、溪谷等の自然探勝、ハイキング、登山、魚釣り、沢登り、社寺探訪等であり、夏季には、キャンプや川遊びが多い。

雁坂トンネル、圏央道などの交通運輸整備により交通の便も非常によく、首都圏からの日帰り利用範囲が広がっている。奥多摩、秋川溪谷^{あきがわけいこく}、御岳昇仙峡、大菩薩嶺、三峰、秩父湖から雲取山方面一帯は、首都圏からの日帰りの利用対象としての好適な条件を有している。多くの優れたルートを持つ奥秩父主稜等は、概ね1～3泊以上の宿泊利用の地域である。さらに季節的に見ると、奥秩父主稜は夏季に集中する傾向にあるが、御岳昇仙峡、奥多摩等は春の新緑、秋の紅葉時に多い。

本公園の利用拠点は、埼玉県では二瀬、三峰、栃本等、東京都では氷川、日原、数馬、秋川長岳^{あきがわながたけ}、奥多摩湖、御岳等、山梨県では丹波山^{たばやま}、裂石^{さけいし}、徳和^{とくわ}、御岳昇仙峡、西沢溪谷、増富等、長野県では梓山等が挙げられる。しかし、これらは山麓の集落地であって、実質的には国立公園を取り巻く交通幹線上の要点である秩父市、青梅市、あきる野市、奥多摩町、甲府市、甲州市、韮崎市、川上村等の周辺都市が登山等探勝の基地となっている。令和元年の年間利用者数は、約1,339万人を数え、都県別では山梨県の約9,392千人をはじめ、東京都の約3,000千人、埼玉県の約831千人、長野県の約170千人となっている。

(3) 社会経済的背景

ア 土地所有別

本公園は、国有地 14,466ha (11.5%)、公有地 61,326ha (48.6%)、私有地 50,467ha (39.9%) であり、他の国立公園と比較して、公有地の公園全体に占める割合が大きい。

イ 人口及び産業

本公園は、埼玉、東京、山梨、長野の１都３県、８市３町４村にまたがっている。平成 27 年国勢調査での各市町村の人口は次のとおりである。

都県名	市町村名		人口	全体面積	うち公園面積	公園面積の 占める割合
埼玉県	秩父市		63,555 人	57,783ha	33,098ha	57.3%
	秩父郡	小鹿野町	12,117 人	17,126ha	1,313ha	7.7%
東京都	青梅市		137,381 人	10,326ha	2,385ha	23.1%
	あきる野市		80,954 人	7,334ha	1,868ha	25.5%
	西多摩郡	日の出町	17,446 人	2,808ha	745ha	26.5%
		檜原村	2,209 人	10,541ha	7,737ha	73.4%
		奥多摩町	5,234 人	22,563ha	22,563ha	100.0%
山梨県	甲府市		193,125 人	21,247ha	8,454ha	39.8%
	山梨市		35,141 人	28,980ha	11,932ha	41.2%
	北杜市		45,111 人	60,248ha	5,937ha	9.9%
	甲斐市		74,386 人	7,195ha	301ha	4.2%
	甲州市		31,671 人	26,411ha	7,332ha	27.8%
	北都留郡	小菅村	726 人	5,265ha	2,723ha	52%
		丹波山村	563 人	10,155ha	10,155ha	100%
長野県	南佐久郡	川上村	4,607 人	20,961ha	9,716ha	46.4%
合計			704,226 人	308,919ha	126,259ha	40.9%

産業の基盤は農林業が中心であり、一部では石灰石等の採掘が行われている。首都圏に近く観光利用者が多いことから、三峰、御岳、御岳昇仙峡等では、旅館、売店等が営まれている。

平成 27 年国勢調査での各市町村別産業就業人口は次のとおりである。

(単位：人)

都県名	市町村名		第1次産業		第2次産業		第3次産業	
			人口	割合	人口	割合	人口	割合
埼玉県	秩父市		819	2.8%	9,437	32.4%	18,851	64.8%
	秩父郡	小鹿野町	386	6.5%	2,311	38.7%	3,270	54.8%
東京都	青梅市		636	1.1%	15,629	28.0%	39,469	70.8%
	あきる野市		628	2.0%	7,906	24.7%	23,449	73.3%
	西多摩郡	日の出町	150	2.2%	1,828	26.5%	4,932	71.4%
		檜原村	42	4.3%	199	20.6%	727	75.1%
		奥多摩町	81	3.7%	517	23.8%	1,577	72.5%
山梨県	甲府市		2,254	2.7%	19,758	23.3%	62,657	74.0%
	山梨市		3,294	18.3%	3,587	20.0%	11,083	61.7%
	北杜市		3,597	16.2%	5,571	25.1%	13,028	58.7%
	甲斐市		986	2.8%	10,694	29.9%	24,111	67.4%

	甲州市		3,949	24.0%	3,125	19.0%	9,372	57.0%
	北都留郡	小菅村	34	9.8%	91	26.1%	223	64.1%
		丹波山村	21	8.4%	47	18.7%	183	72.9%
長野県	南佐久郡	川上村	2,492	76.3%	129	3.9%	647	19.8%
合計			19,369	6.2%	80,829	25.8%	213,579	68.0%

ウ 権利制限関係

(ア) 保安林

(国有林)

種類	位置	重複面積(ha)	指定年月日
水源かん養	埼玉県秩父市地内	9,825	昭 25. 5.18 昭 31. 7.21 昭 37. 6.22 昭 55. 3. 6 昭 57.12.18 昭 59. 1.24
	山梨県甲府市地内	101	昭 42.11.18
	長野県南佐久郡川上村地内	3,425	昭 46. 3.29
土砂流出防備 土砂崩壊防備	埼玉県秩父市地内	102	昭 25. 5.18 昭 55. 3. 6
保健	埼玉県秩父市地内	3,062	昭 55. 3. 6
	山梨県甲府市地内	97	昭 57.12.18

※面積は森林簿上の面積である。

(民有林)

種類	位置	重複面積(ha)	指定年月日
水源かん養	埼玉県秩父市地内	17,543	昭 24. 6.18
	埼玉県秩父郡小鹿野町地内	475	昭 26. 2.21
	東京都青梅市地内	126	昭 28. 7.28
	東京都あきる野市地内	375	昭 29. 6.20
	東京都西多摩郡日の出町地内	4	
	東京都西多摩郡檜原村地内	3,387	大 7. 5.14
	東京都西多摩郡奥多摩町地内	6,962	明 34. 3.19
	山梨県甲府市地内	5,192	明 42. 4.10 明 45. 5.11 昭 29. 1.27

	山梨県山梨市地内	11,357	昭 30.12.21 昭 33.11.17 昭 49.10. 8 明 42. 4.14 大 4. 3.17 大 9.12. 9 昭 29. 1.27 昭 30. 1.22 昭 31.10. 4 昭 32. 1.27 昭 33.11.17 昭 35.12. 6 昭 46. 3.29
	山梨県北杜市地内	4,482	昭 31.10. 4 昭 46. 3.30
	山梨県甲州市地内	6,866	昭 30. 4. 4 昭 31.10. 4 昭 35. 8.27 昭 42. 3.31 昭 44.12.23
	山梨県北都留郡小菅村地内	1,604	昭 30. 4. 4
	山梨県北都留郡丹波山村地内	7,840	昭 30. 4. 4 昭 35. 8.27 昭 44. 8. 6 昭 45. 7.15 昭 54. 2.14 昭 57. 2. 8 平 6. 1.31
	長野県南佐久郡川上村地内	3,064	
	長野県南佐久郡川上村地内	3,064	
土砂流出防備 土砂崩壊防備	埼玉県秩父市地内	294	大 6. 8. 1 昭 27. 3.27
	埼玉県秩父郡小鹿野町地内	803	大 4. 4.21
	東京都青梅市地内	235	昭 6. 5.22
	東京都あきる野市地内	150	大 6. 5. 2
	東京都西多摩郡日の出町地内	64	昭 9. 5. 7
	東京都西多摩郡檜原村地内	282	昭 4. 5.28
	東京都西多摩郡奥多摩町地内	421	大 5. 7. 4
	山梨県甲府市地内	579	明 45. 5.11 大 2. 3.12 昭 49.10. 8

	山梨県山梨市地内	352	大 5.10.16
	山梨県北杜市地内	6	昭 10. 5. 6
	山梨県甲斐市地内	4	
	山梨県甲州市地内	130	昭 10. 5. 6 昭 11. 4.27 昭 27.10. 2 昭 29. 1.27
	山梨県北都留郡小菅村地内	94	昭 2. 1.10 昭 10. 5. 6 昭 11. 4.27 昭 15. 4.20 昭 34. 3.30
	山梨県北都留郡丹波山村地内	168	明 32.12.14 大 14.12.17 昭 2. 1.10 昭 2.11.19 昭 10. 5. 6 昭 11. 4.27 昭 15. 4.20 昭 30. 1.22 昭 30. 2.23 昭 32. 3.30 昭 62. 5. 9 昭 63.11.26
	長野県南佐久郡川上村地内	20	
干害防備	埼玉県秩父市地内	421	
	東京都西多摩郡檜原村地内	7	
	山梨県甲州市地内	30	
水害防備	山梨県甲州市地内	0	
落石防止	東京都青梅市地内	3	
	東京都西多摩郡奥多摩町地内	27	
	東京都あきる野市地内	4	
防火	東京都西多摩郡檜原村地内	10	
保健	埼玉県秩父市地内	2,613	
	東京都あきる野市地内	145	
	東京都西多摩郡日の出町地内	32	
	東京都西多摩郡檜原村地内	301	
	東京都西多摩郡奥多摩町地内	1,178	明 41. 1. 1

	山梨県甲府市地内	234	昭 49. 9. 9 昭 60. 5.27 平 4. 1.30
	山梨県山梨市地内	923	昭 57. 1.11
	山梨県北杜市地内	694	昭 56.12.17
	山梨県甲州市地内	100	昭 57. 1.11
	長野県南佐久郡川上村地内	67	
風致	東京都青梅市地内	22	明 41. 1. 1
	東京都西多摩郡檜原村地内	1	
	東京都西多摩郡奥多摩町地内	21	
	山梨県甲府市地内	38	大 2. 3.12 大 8. 3.19
	山梨県甲斐市地内	141	大 8. 3.19

※面積は森林簿上の面積である。

東京都については市町村それぞれの全体の保安林面積となる。

(イ) 鳥獣保護区

名称	位置	重複面積(ha)	うち特別 保護地区(ha)	指定年月日
大血川奥	埼玉県秩父市内	180	(0)	昭 59.11. 1
奥秩父	埼玉県秩父市内	6,498	(1,944)	昭 59.11. 1
白石山	埼玉県秩父市内	3,274	(0)	昭 46.11. 1
中津川	埼玉県秩父市内	302	(0)	昭 50.11. 1
両神山	埼玉県秩父市、秩父郡小鹿野町内	1,530	(0)	昭 43.11. 1
奥多摩	東京都西多摩郡奥多摩町内	2,576	(1,173)	昭 30. 9.
御岳	東京都青梅市 東京都西多摩郡檜原村 東京都西多摩郡奥多摩町内	2,330	(325)	昭 32.10.31
五日市	東京都あきる野市内	30	(0)	昭 33. 7.22
奥多摩湖	東京都西多摩郡奥多摩町内	691	(110)	昭 36. 2.11
三頭山	東京都西多摩郡檜原村内	314	(80)	昭 43. 7. 1
多摩川	東京都青梅市内	294	(0)	昭 49.11. 1
山のふるさと村	東京都西多摩郡奥多摩町内	154	(0)	平 10.11. 1
奥多摩都民の森	東京都西多摩郡奥多摩町内	360	(0)	平 10.11. 1
御岳	山梨県甲府市 甲斐市内	1,252	(176)	平 10.10. 1
大菩薩	山梨県甲州市内	756	(111)	平 6.11. 1
秩父連峰	山梨県甲府市 山梨市 北杜市	13,429	(110)	平 7.11. 1

	甲州市 北都留郡丹波山村内			
片山	山梨県甲府市内	340	(0)	平 10.11. 1
金峰山	長野県南佐久郡川上村内	2,968	(0)	昭 58.11. 1

※面積は都県が発行している鳥獣等保護区位置図による。なお両神山、多摩川、大菩薩、片山については図面上の計測による概算である。

(ウ) 史跡名勝天然記念物

区分	名称	位置	指定年月日
国指定史跡	栃本関跡	埼玉県秩父市大滝	昭 45.11.12
国指定名勝	御岳昇仙峡	山梨県甲府市平瀬町・高成町・猪狩町 山梨県甲斐市	大 12. 3. 7 (特別指定) 昭 28. 3.31
国指定 天然記念物	御岳の神代ケヤキ	東京都青梅市御岳山	昭 3. 2.18
	燕岩岩脈	山梨県甲府市御岳町	昭 9.12.28
県指定史跡	大達原高札場	埼玉県秩父市大滝	昭 14. 3.31
都指定史跡	檜原城跡	東京都西多摩郡檜原村	平 3. 3. 8
県指定旧跡	普寛導師碑	埼玉県秩父市大滝	大 15. 3.31 (指定替) 昭 37.10. 1
	三峰施宿供養塔	埼玉県秩父市三峰	昭 12. 3.31 (指定替) 昭 36. 9. 1
県指定名勝	中津峡	埼玉県秩父市中津川	昭 18. 3.31
都指定名勝	奥御岳景園地	東京都青梅市御岳山	平 12. 3. 6
	三頭大滝	東京都西多摩郡檜原村字数馬	平 12. 3. 6
	海沢の四滝	東京都西多摩郡奥多摩町海沢	平 12. 3. 6
県指定 天然記念物	三峰モミ	埼玉県秩父市三峰	大 11. 3.29
	水晶峠ヒカリゴケ洞の穴	山梨県甲府市御岳町室ヶ平	昭 38. 9. 9
	青岩鍾乳洞	山梨県北都留郡丹波山村青岩谷	昭 37.12.17
	須玉町日影のトチノキ	山梨県北杜市須玉比志	昭 54. 2. 8
都指定 天然記念物	古里附のイヌグス	東京都西多摩郡奥多摩町棚澤	大 15. 3.
	白髭大岩	東京都西多摩郡奥多摩町境	大 15. 4.
	氷川三本スギ	東京都西多摩郡奥多摩町氷川	大 15. 4.
	日原鍾乳洞	東京都西多摩郡奥多摩町日原	昭 7. 5.18
	神戸岩	東京都西多摩郡檜原村神戸	昭 35. 2.13
	大岳鍾乳洞	東京都あきる野市養沢	昭 41. 3.31
	倉沢のヒノキ	東京都西多摩郡奥多摩町日原	昭 62. 2.24
市町村 指定史跡	麻生加番所跡	埼玉県秩父市大滝	昭 45.11. 3
	武蔵御嶽神社	東京都青梅市御嶽	昭 30.11. 3

	御嶽山一の鳥居	東京都青梅市御嶽	昭 35.11. 3
	数馬の切通し	東京都西多摩郡奥多摩町白丸	昭 52.11. 3
	高札場	長野県南佐久郡川上村	昭 41. 6.21
市町村指定 天然記念物	巣場ヤブツバキ群生地	埼玉県秩父市大滝字巣場地内	昭 58. 4. 1
	滝本の大スギ	東京都青梅市御嶽	昭 43.11. 3
	御嶽神社参道の杉並木	東京都青梅市御嶽	昭 43.11. 3
	五柱神社のスギ	東京都あきる野市養沢	平 9. 7.23
	倉沢鍾乳洞	東京都西多摩郡奥多摩町日原倉沢	昭 52.11. 3
	小丹波のイヌグス	東京都西多摩郡奥多摩町小丹波	昭 58.11. 3
	梅沢のイヌグス	東京都西多摩郡奥多摩町梅沢	平 2.11. 3
	槐木のサイカチ	東京都西多摩郡奥多摩町氷川	平 2.11. 3
	向寺地のアカガシ	東京都西多摩郡奥多摩町寺地	平 2.11. 3
	金櫻神社のスギ群	山梨県甲府市御岳町	昭 52. 3. 1
	広瀬のコナラ	山梨県山梨市三富川浦	昭 56. 9. 2
	寺平のオニグルミ	山梨県甲斐市吉沢	昭 49. 5. 1
	普禅院のカヤ	山梨県甲斐市吉沢	昭 62. 6.16
	羅漢寺跡のカキ	山梨県甲斐市吉沢	昭 62. 6.16
	鶏冠神社のサワラ	山梨県甲州市塩山一之瀬高橋	平 1. 3.17
	アズサバラモミ	長野県南佐久郡川上村	昭 47. 3. 3

(エ) その他

(保護林等)

種類	名称	発効年月日
生物群集保護林	秩父山地	平 30. 4. 1
	金峰山	平 29. 4. 1
緑の回廊	秩父山地緑の回廊	

(農業振興地域等)

種類	位置	重複面積(ha)	策定年月日
農業振興地域	東京都青梅市	199	平 30. 3 変更
	東京都あきる野市	144	
	東京都西多摩郡日の出町	379	
	山梨県甲府市	5,454	平 28. 6 変更
	山梨県山梨市	2,348	
	山梨県北杜市	2,779	
	山梨県甲斐市	282	
	山梨県甲州市	376	
	山梨県北都留郡小菅村	1,388	
	山梨県北都留郡丹波山村	2,755	
	長野県南佐久郡川上村	795	平 28. 3 変更

農用地区域	東京都青梅市	8	
	東京都あきる野市	23	
	東京都西多摩郡日の出町	7	
	山梨県甲府市	5	
	山梨県山梨市	19	
	山梨県北杜市	104	
	山梨県甲斐市	18	
	山梨県北都留郡小菅村	18	
	山梨県北都留郡丹波山村	72	
	長野県南佐久郡川上村	217	

※面積は図面上の計測による概算である。

(都市計画区域)

種類	位置	重複面積(ha)	指定年月日
用途地域	東京都青梅市	218	昭 31.12.24 平 16. 6.24

※面積は図面上の計測による概算である。

3 公園区域

秩父多摩甲斐国立公園の区域を次のとおりとする。

(表 1 : 公園区域表)

都県名	区 域	面 積(ha)	
埼玉県	秩父市内 国有林埼玉森林管理事務所 41林班から76林班までの全部		
	秩父市 おおたき なかつがわ みつみね 大 滝、中津川及び三 峰の全部	33,098	
	秩父郡小鹿野町 りょうかみこもり りょうかみすすき 両 神 小森及び両 神 薄 の各一部	1,313	
		小計	34,411
東京都	青梅市 さわい ばいごう 沢井一丁目、沢井二丁目、沢井三丁目、梅郷五丁目、梅郷 六丁目、みたけ 御岳山、御岳本町、御岳一丁目、御岳二丁目、柚木 まち 町一丁目、柚木町二丁目及び柚木町三丁目の全部並びに成木 なりき 七丁目、梅郷三丁目、梅郷四丁目、日向和田三丁目、二俣尾 ひなたわだ ふたまたお 一丁目、二俣尾二丁目、二俣尾三丁目、二俣尾四丁目及び二 俣尾五丁目の各一部	2,385	
	あきる野市 ようざわ おつ とくら 養 沢の全部並びに乙津及び戸倉の各一部	1,868	

	西多摩郡日の出町 おおぐのかんよう まつお みつざわ 大字大久野肝 要・松尾・三ツ沢の一部	745	
	西多摩郡檜原村 おおだけ おざわ かずま かのと くらかけ ひざと ふじわら みつごう 大 嶽、小沢、数馬、神戸、倉掛、樋里、藤原及び三都郷の 全部並びに上元郷、下元郷、南郷、人里及び本 宿 の各 一部	7,737	
	西多摩郡奥多摩町 うなざわ うめざわ おおたば かわい かわの こうち こたば さかい 海沢、梅沢、大丹波、川井、川野、河内、小丹波、境、 しろまる たなざわ たんざぼう とずら につばら はら ひかわ 白丸、棚沢、丹三郎、留浦、日原、原及び氷川の全部	22,563	
		小計	35,298
山梨県	甲府市内 国有林山梨森林管理事務所 1林班から4林班までの全部		
	甲府市 いかりちょう かわくぼちょう くらべらちょう そうかざわちょう たかまち たかなり 猪狩町、川窪町、黒平町、草鹿沢町、高町、高成 ちょう たけひなたちょう どういわちょう みたけちょう かみおび 町、竹日向町、塔岩町及び御岳町の全部並びに上帯 那ちょう しもおびなちょう はぐろちょう ひらせちょう やまみやちょう 那町、下帯那町、羽黒町、平瀬町及び山 宮 町の各一 部	8,454	
	山梨市 みとみかみかまぐち みとみかわうら みとみとくわ まきおかちょうきたばらしお 三富上釜口、三富川浦、三富徳和及び牧 丘 町北原塩 だいいら 平 の各一部	11,932	
	北杜市 すだまちょう お び すだまちょう ひ し 須玉町小尾及び須玉町比志の各一部	5,937	
	甲斐市 せんだ 千田の全部並びに吉沢及び下福沢の各一部	301	
	甲州市 えんざんいちのせたかはし えんざんかみおだわら 塩 山一之瀬高橋の全部並びに塩山上小田原、 えんざんかみはぎはらさけいし えんざんかみはぎはらはぎはらやま 塩 山上萩原裂石及び塩山上萩原萩原山の各一部	7,332	
	北都留郡小菅村 こすげ 小菅第1及び小菅第2の各一部	2,723	
	北都留郡丹波山村 おくあき おしがいと かみぐみ かもさわ こそで しもぐみ たかお たばやま 奥 秋、押垣外、上組、鴨沢、小袖、下組、高尾、丹波山 ところはた なかぐみ ほ の せかみ ほ の せしも 、所 畑、中組、保之瀬上及び保之瀬下の全部	10,155	
		小計	46,834
長野県	南佐久郡川上村内 国有林東信森林管理署 44林班から56林班まで及び58林班から60林班までの全部並 びに63林班の一部		
	南佐久郡川上村 あきやま あずさやま いぐら かわはけ 大字秋 山、大字 梓 山、大字居倉及び大字川端下の各一部	9,716	
		小計	9,716
合 計		126,259	

